

第62回全国高等学校教頭・副校長会 総会及び研究協議大会要項

～ 統一主題 ～

「持続可能な未来社会の創り手を育む高校教育の推進」

～ふるさとの文化・風土に誇りをもち、多様な人々と協働できる人材の育成を目指して～

期 日 令和5年7月26日（水）～7月28日（金）

日程・会場

第1日	○全国研究部会 受付 全国研究部会	刈谷市中央生涯学習センター404研修室 12:30～ 13:00～14:00
	○全国理事研究協議会 受付 講演 全国理事研究協議会	刈谷市総合文化センター小ホール 14:00～ 14:30～15:30 16:00～17:00
第2日	○全体会 受付 開会式・講話・総会 歓迎公演 講演	刈谷市総合文化センター大ホール 9:00～ 9:30～12:00 13:00～13:30 13:30～15:00
	○分科会 第1分科会 第2分科会 第3分科会	15:30～17:30 刈谷市総合文化センター大ホール 15:30～17:30 刈谷市総合文化センター小ホール 15:30～17:30 刈谷市産業振興センター小ホール
第3日	○分科会 受付 第1分科会 第2分科会 第3分科会	9:00～ 9:30～11:30 刈谷市総合文化センター大ホール 9:30～11:30 刈谷市総合文化センター小ホール 9:30～11:30 刈谷市産業振興センター小ホール

主催 全国高等学校教頭・副校長会
東海地区高等学校教頭・副校長会（主管県 愛知県）
後援 文部科学省 愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会
全国高等学校長協会 愛知県公立高等学校長会
公益財団法人 日本教育公務員弘済会愛知支部
公益財団法人 愛知県教育振興会

第62回全国高等学校教頭・副校長会総会及び研究協議大会 開催要項

- 1 目的 全国高等学校教頭・副校長の連携を図るとともに、高等学校教育の諸課題について研究協議を行い、時代の進展に即応する教頭・副校長としての資質の向上と高等学校教育の充実を図る。
- 2 主催 全国高等学校教頭・副校長会
- 3 主管 東海地区高等学校教頭・副校長会（主管県 愛知県）
- 4 後援 文部科学省、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、全国高等学校長協会、愛知県公立高等学校長会、公益財団法人 日本教育公務員弘済会愛知支部、公益財団法人 愛知県教育振興会
- 5 期日 令和5年7月26日（水）～7月28日（金）
【初日（7月26日）は、全国役員のみ】

6 日程

期日 時間	9:00	12:30	13:00	14:00	14:30	15:30	16:00	17:00	
7/26 (水)	9:30	12:00	受付	全 研 部 会	国 研 会	受 付	講 演	休 憩	全国理事 研究協議会
7/27 (木)	受 付	開 会 式 講 話 総 会	休 憩 昼 食	歓 迎 公 演	講 演	休 憩 移 動	分科会		
7/28 (金)	受 付	分科会	12:00	13:00	13:30	15:00	15:30	17:30	
	9:00	9:30	11:30						

7 会場

会 議 名	会 場
全国研究部会	刈谷市中央生涯学習センター404研修室
全国理事研究協議会	刈谷市総合文化センター小ホール 刈谷市若松町2-104
開会式・講話・ 総会・講演	刈谷市総合文化センター大ホール 刈谷市若松町2-104
第1分科会 第2分科会 第3分科会	刈谷市総合文化センター大ホール 刈谷市総合文化センター小ホール 刈谷市産業振興センター小ホール 刈谷市相生町1-1-6

開 会 式

日 時 7月27日(木) 9:30~9:50
場 所 刈谷市総合文化センター大ホール

- 1 開会のことば
全国高等学校教頭・副校長会 副会長 武藤 一輝
- 2 国歌斉唱
- 3 挨拶
大会運営委員長 鈴木 静
全国高等学校教頭・副校長会 会長 福田 洋三
- 4 来賓祝辞
文部科学省初等中等教育局長 藤原 章夫 様
愛知県教育委員会事務局長 判治 忠明 様
全国高等学校長協会 会長 石崎 規生 様
- 5 来賓紹介
〔来 賓〕
愛知県教育委員会事務局長 判治 忠明 様
名古屋市教育委員会教育長 坪田 知広 様
愛知県公立高等学校長会 会長 小林 整次 様
名古屋市立高等学校長会 会長 水野 基行 様
- 6 閉会のことば
全国高等学校教頭・副校長会 副会長 齋藤 英明

司 会	出口 亮一 (愛知・豊丘)	船戸 純子 (愛知・豊橋商業)
運 営	植村 千春 (愛知・豊橋南)	坂口 明宏 (愛知・豊橋工科)
記 録	林 克之 (愛知・天白)	地福真紀子 (愛知・天白)

講 話

日 時 7月27日(木) 9:55～10:55
場 所 刈谷市総合文化センター大ホール

演 題

「教育振興基本計画と高等学校教育の充実」

講師 文部科学省初等中等教育局 主任視学官

宮 崎 活 志 様

講師紹介及び謝辞 全国高等学校教頭・副校長会 会長 福田 洋三

司 会 出口 亮一 (愛知・豊丘) 船戸 純子 (愛知・豊橋商業)
記 録 林 克之 (愛知・天白) 地福真紀子 (愛知・天白)

— 講 話 M E M O —

総 会

日 時 7月27日(木) 11:00~12:00
場 所 刈谷市総合文化センター大ホール

1 議長選出

2 議 事

- | | | |
|---------------------|-------------|-------------|
| (1) 令和4年度事業報告 | 副 会 長 | 川口 俊彦 (京 都) |
| (2) 令和4年度決算報告 | 会 計 | 黒谷 邦男 (東 京) |
| (3) 会計監査報告 | 会計監査 | 青木 香 (埼 玉) |
| | 榎本 龍治 (埼 玉) | 君塚 一彦 (千 葉) |
| | | 真田 陽子 (千 葉) |
| (4) 令和5年度役員選出 | 会 長 | 福田 洋三 (東 京) |
| (5) 令和5年度部会組織について | 総務部会 | 副 会 長 |
| | 研究部会 | 研究部長 |
| | | 武藤 一輝 (山 梨) |
| | | 松井 章朗 (東 京) |
| (6) 新会長あいさつ | 会 長 | 皆川貢治郎 (東 京) |
| (7) 令和5年度事業計画について | 副 会 長 | 平林 徹 (山 口) |
| (8) 令和5年度予算について | 会 計 | 黒谷 邦男 (東 京) |
| (9) 令和5年度研究発表について | 副 会 長 | 齋藤 英明 (宮 城) |
| (10) 令和6年度研究発表について | 研究部長 | 松井 章朗 (東 京) |
| (11) 令和7年度全国大会開催県発表 | 総務副部長 | 山口 修司 (神奈川) |
| (12) 全国大会宣言、分科会統一主題 | 会 長 | 皆川貢治郎 (東 京) |

3 令和6年度全国大会準備委員長挨拶

準備委員長 平田 竜也 (滋 賀)

議 長	円山 健一 (北海道)	渡部 和行 (山 形)
	大森 陽子 (栃 木)	山内 光春 (福 岡)
司 会	出口 亮一 (愛知・豊丘)	船戸 純子 (愛知・豊橋商業)
記 録	林 克之 (愛知・天白)	地福真紀子 (愛知・天白)

歓 迎 公 演

日 時 7月27日(木) 13:00~13:20
場 所 刈谷市総合文化センター大ホール

愛知県立名古屋南高等学校・吹奏楽部

= Nagoya Minami Wind Orchestra =



《学校及び部活動紹介》

愛知県立名古屋南高等学校吹奏楽部です。本校は、名古屋市南部、日本ガイシホールの西に隣接し、令和5年度に創立40周年を迎える学校です。

私たち吹奏楽部は、令和元年度以降では、全国総合文化祭佐賀大会「文化連盟賞」受賞、全国高等学校吹奏楽大会 in 横浜に連続出場、並びに、全日本マーチングコンテスト、全日本吹奏楽コンクールとともに東海大会出場などの実績があります。

とくに、地域との連携も大切にして各種演奏会に参加しており、これらの活動の成果が評価され、「愛知県芸術選奨文化奨励賞（平成16年度）」、「愛知県教育文化奨励賞、県知事賞（平成19年度）」、「愛知県教育文化奨励賞、教育委員会賞（平成26年度）」等を受賞しています。

また、かつて、中国上海市から「上海之春 国際音楽祭（平成19年5月）」に招聘されたり、アメリカ・カリフォルニア州パサディナでの「ローズパレード2014」にアジア・オセアニア代表として選抜され、カリフォルニアディズニーランドでのクリスマスパレードでも演奏したりする貴重な体験を有する実績と伝統ある部活動です。

わたしたちは、【心に響け名南サウンド】を合言葉に、聴いてくださる人の心に響く音楽を創るため、一つ一つの音や普段の活動の中に「こだわり」の精神を保ちながら、日々、活動に取り組んでいます。

講演

日時 7月27日(木) 13:30~15:00
場所 刈谷市総合文化センター大ホール

演題

「徳川家康から学ぶリーダーシップ」

講師 愛知大学 文学部 教授

山田 邦明 氏

【講師紹介】



1957年、新潟県生まれ。

東京大学文学部国史学科卒業。東京大学大学院人文科学研究所博士課程中退。東京大学史料編纂所に就職。助手・助教授・教授を経て、2005年に愛知大学に就職（愛知大学文学部教授）、現在に至る。2020年より文学部長を務める。

<おもな著書>

- 『戦国のコミュニケーション』（2002年、吉川弘文館）
- 『戦国の活力』（2008年、小学館）
- 『室町の平和』（2009年、吉川弘文館）
- 『日本史のなかの戦国時代』（2013年、山川出版社）
- 『享徳の乱と太田道灌』（2015年、吉川弘文館）
- 『上杉謙信』（2020年、吉川弘文館）
- 『中世東海の大名家・国衆と地域社会』（戎光祥出版、2022年）

講師紹介	愛知大会運営委員長	鈴木 静
謝 辞	全国高等学校教頭・副校長会	会長 皆川貢治郎
司 会	出口 亮一（愛知・豊丘）	船戸 純子（愛知・豊橋商業）
記 録	林 克之（愛知・天白）	地福真紀子（愛知・天白）

— 講演 M E M O —

第1分科会

管理運営研究

教頭・副校長の職務内容と管理運営上の諸課題

日 時 7月27日(木) 15:30～17:30
28日(金) 9:30～11:30

助言者 文部科学省

大臣官房国際課人物交流専門官 加茂下祐子 様 (27日)

大臣官房国際課外国人教育政策推進係長 栗田 彩可 様 (27日)

初等中等教育局初等中等教育企画課
教育公務員係専門職 大坪 彩子 様 (27日)

初等中等教育局参事官(高等学校担当)付
産業教育振興室産業教育調査官 澤田 佳代 様 (28日)

初等中等教育局特別支援教育課特別支援教育調査官 加藤 典子 様 (28日)

愛知県立時習館高等学校 校長 寺田 安孝 様 (27日)

愛知県立瑞陵高等学校 校長 鶴田 昭博 様 (28日)

議 長 山梨県立甲府東高等学校 教頭 伊藤 哲也

愛知県立中村高等学校 教頭 河野 健治

司 会 愛知県立津島高等学校 教頭 金澤 学

愛知県立津島北高等学校 教頭 水谷 伸匡

記 録 愛知県立豊田南高等学校 教頭 山本 智爾

愛知県立稲沢緑風館高等学校 教頭 近藤 和雄

発表順	発表都県	発表者(学校名)	発表題
1	北海道	西村里史 (札幌開成中等)	国際バカロレア(IB)を活用した課題探究的な学習がもたらした大きな挑戦
2	愛知県	日下部 靖 (昭和)	愛知県における「県立学校教頭会 研究部会」の取組について
3	和歌山県	阪中 潤 (和歌山工業)	少子化、高等学校の再編整備の危機の中での工業高校の在り方 ～ものづくりを通じた地域社会等との連携の先にあるもの～
4	高知県	山中史裕 (城山)	通級による指導について ～勤務校における自立活動(API)の取り組み～
誌上 発表	香川県	橋本康介 (善通寺第一)	コロナ禍における危機管理体制

【7月27日(木)】

15:30 15:35 16:20 16:25 17:10 17:30

開 会	発表①(35分) 質疑応答(10分)	発表 交代	発表②(35分) 質疑応答(10分)	指導助言 (20分)
--------	-----------------------	----------	-----------------------	---------------

【7月28日(金)】

9:30 9:35 10:20 10:25 11:10 11:30

開 会	発表③(35分) 質疑応答(10分)	発表 交代	発表④(35分) 質疑応答(10分)	指導助言 (20分)
--------	-----------------------	----------	-----------------------	---------------

— 分 科 会 M E M O —

第2分科会

高校教育研究

高等学校の教育課程と学習指導に関する諸課題

日 時 7月27日(木) 15:30~17:30
28日(金) 9:30~11:30

助言者 文部科学省

国立教育政策研究所教育課程調査官(高等学校情報科) 田崎 丈晴 様
初等中等教育局教育課程課教育課程企画室企画係長 清水 健吾 様(28日)
名古屋市立菊里高等学校 校長 水野 基行 様(27日)
愛知県立岡崎高等学校 校長 柴田 悦己 様(28日)

議長 栃木県立壬生高等学校 教頭 岩井 謙治
愛知県立春日井高等学校 教頭 北野 マミ子
司会 愛知県立江南高等学校 教頭 横銭 淳一
愛知県立丹羽高等学校 教頭 田中 幸雄
記録 愛知県立守山高等学校 教頭 勝谷 亮治
愛知県立西春高等学校 教頭 山口 理恵

発表順	発表県	発表者(学校名)	発表題
1	大分県	足立史歩 (大分舞鶴)	普通科教育における「学びの個別最適化」への模索 ～学習支援アプリを導入するまでの取組について～
2	愛知県	折笠安秀 (犬山総合)	地域・他者そして自分とつながる ～ICTの力を生かした 主体性の育成～
3	広島県	大川敬洋 (尾道北)	教育の質を維持し、高めていくために ～ICT機器の適時 かつ適切な活用を通して～
4	東京都	宮本弘 (若葉総合)	新教育課程実施初年度における都立高等学校(全日制) と都立中等教育学校の取組状況について
誌上 発表	愛媛県	近澤幸司 (松山南)	グローバル社会を生き抜くための確かな学力の向上と豊 かな心の育成～STEAM教育とデータサイエンスを中心に～

【7月27日(木)】

15:30 15:35 16:20 16:25 17:10 17:30

開 会	発表①(35分) 質疑応答(10分)	発表 交代	発表②(35分) 質疑応答(10分)	指導助言 (20分)
--------	-----------------------	----------	-----------------------	---------------

【7月28日(金)】

9:30 9:35 10:20 10:25 11:10 11:30

開 会	発表③(35分) 質疑応答(10分)	発表 交代	発表④(35分) 質疑応答(10分)	指導助言 (20分)
--------	-----------------------	----------	-----------------------	---------------

— 分 科 会 M E M O —

第3分科会

生徒指導研究

生徒指導・進路指導・特別活動に関する諸課題

日 時 7月27日(木) 15:30～17:30
28日(金) 9:30～11:30

助言者 文部科学省初等中等教育局 児童生徒課 生徒指導室
いじめ・自殺等対策専門官 稲川 洋生 様
いじめ対策係員 宮野 恵光 様
愛知県立知立高等学校 校長 森藤 真言 様 (27日)
愛知県立南陽高等学校 校長 加納 澄江 様 (28日)
議長 千葉県立千葉西高等学校 教頭 田口 富一
愛知県立知多翔洋高等学校 教頭 加藤 悟
司会 愛知県立半田商業高等学校 教頭 森 尚久
愛知県立阿久比高等学校 教頭 上之園耕司
記録 愛知県立一宮西高等学校 教頭 舟橋 緑
愛知県立東浦高等学校 教頭 杉山 千歳

発表順	発表道県	発表者(学校名)	発表題
1	山形県	津藤 洋一 (北村山)	運動部活動の現状と課題
2	愛知県	湯浅 未来 (一宮)	スーパーサイエンスハイスクール(SSH)事業を軸とした本校の取組～探究的な学びを通して、自ら望む進路実現を目指す～
3	山梨県	數野 浩司 (北杜)	生徒指導関係規定(校則)の見直しと今後の課題について
4	福井県	辻 智生 (若狭)	対話と探究を通じた「生徒が主語」の学校づくり
誌上 発表	徳島県	森 誠一 (徳島市立)	時代及びニーズに合った新制服の導入 ～「真に自由で清新な校風」を目指す取組～

【7月27日(木)】

15:30 15:35 16:20 16:25 17:10 17:30

開 会	発表①(35分) 質疑応答(10分)	発表 交代	発表②(35分) 質疑応答(10分)	指導助言 (20分)
--------	-----------------------	----------	-----------------------	---------------

【7月28日(金)】

9:30 9:35 10:20 10:25 11:10 11:30

開 会	発表③(35分) 質疑応答(10分)	発表 交代	発表④(35分) 質疑応答(10分)	指導助言 (20分)
--------	-----------------------	----------	-----------------------	---------------

— 分 科 会 M E M O —